

「史跡及び名勝 飛鳥京跡苑池保存整備・活用検討委員会」(第7回) 及び
「飛鳥宮跡活用検討委員会」(第9回) 概要

【報告】

史跡及び名勝 飛鳥京跡苑池保存整備・活用検討委員会

- ・苑池内の南池の護岸及び中島などの遺構展示の方法について審議が行われた。
- ・護岸は復元展示、中島は一部実物展示の方向性が示された。

飛鳥宮跡活用検討委員会

- ・保存活用計画について、現状及び保存・活用の基本方針に関する審議が行われた。

1. 主な意見：

飛鳥京跡苑池

- ・展示については、世界遺産の構成資産としての要件にも留意すべき。
- ・中島の活用方法について、今後検討すべき。
- ・今後の調査研究成果の進捗に伴い、新たな知見を元に現地の展示を変化させていく試みを検討してほしい。

飛鳥宮跡

- ・宮跡が持つ重要な価値の情報発信を行うため、宮跡ならではの特色ある基本方針を示してほしい。
- ・専門家以外でも理解できる単語、文言とすべき。写真も多く使用してほしい。
- ・発掘は保存のためだけなのか？活用につなげる取り組みでもあるのでないか。

2. 日 時：平成31年1月29日(火) 11時00分～15時15分

第一部 11:00～12:30 史跡及び名勝 飛鳥京跡苑池保存整備・活用検討委員会

第二部 13:45～15:15 飛鳥宮跡活用検討委員会

3. 場 所：奈良県橿原考古学研究所 講堂

4. 出席者：

飛鳥京跡苑池 田辺、小野、佐野、仲、森川、西本の各委員

飛鳥宮跡 田辺、黒田、小林、櫻井、寺西、森川、仲、松村の各委員

オブザーバー 国営飛鳥歴史公園事務所

関係者 南部東部振興課、文化資源活用課、明日香村

事務局 公園緑地課、文化財保存課